

# 名市工 NEWS

<第232号>

## アイメイト体験学習報告

10月8日（木）の小雨が降る中、総合選択科目ライフデザインの授業に、「アイメイト（盲導犬）」と暮らす高橋さんを講師にお招きしました。高橋さんは、目の病気を患い全盲となりました。その後「アイメイト」と出会い、共に生活をしながら様々なことにチャレンジしています。高橋さんの経験や普段の生活の様子、生徒たちに伝えたいことなどをお話していただきました。中川区社会福祉協議会の協力のもと実現した、ライフデザインにとって初めての取り組みでしたが充実した時間となりました。



アイメイトも傍らに座っています



生徒の質問に答えてくれました



普段の生活の様子をDVDで確認



メモをとる姿も真剣です



全員で記念写真を撮りました

～生徒の感想～

・今まで盲導犬との暮らし方や、目が見えなくなった時の感情など聞く機会がなかったので、とても良かったです。・将来はもの作りに関わる仕事に就くので、障害を持つ方のために何が作れるかを真剣に考えようと思いました。

・もし困っている人を見かけたら、助けられる人になりたいです。・障害を持ったとしても、色々支えてもらえるものがあることを知り、自信ができました。・目が見えなくなったら元気がなくなってしまうと思っていたけれど、高橋さんの話を聞いて、ポジティブに考えたり、楽しそうに生活をしていたりするのですごくいいなと思いました。・今回の話を聞いて、強く生きている高橋さんに「力」をもらいました。就職試験がもうすぐですが、「力」をもらったので頑張ります。・障害を持っている人と、そうでない人は違うと思っていましたが、何も変わらないんだと気がきました。話を聞くことができて良かったです。

高橋さんの姿を見て、生徒はそれぞれに思いを深めることができました。本当にありがとうございました。